

平成26年2月13日

1年生保護者各位

高松市立鶴尾中学校  
校長 山下 晴久

インフルエンザ流行に伴う学年閉鎖について（お知らせ）

残寒の候、保護者の皆様にはご健勝のことと存じます。日頃は学校の教育活動にご理解ご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

さて、本校第1学年のうちインフルエンザに罹患する生徒の割合が多くなってまいりました。学校医とも情報交換をしておりましたが、現在の罹患状況や今後の見通しを考え、第1学年を14日に学年閉鎖することを決定しました。今後土曜日、日曜日もはさんでおりますが、ご家庭で様子を見てください。

17日（月）につきましては、16日（日）午後に学校より各家庭に連絡させていただき、生徒の様子を聞き取りしたのちに判断いたします。その結果については、電話及びメールでの連絡・配信になります。

なお、予防のために引き続き外出を控えるとともに、体調等に十分気を配ってください。また「学習の診断」テストは2月20日（木）に変更予定です。よろしく願いいたします。

【各家庭でご配慮いただきたいこと】

- 1 38℃以上の発熱・咳・喉の痛み・頭痛・関節の痛み等の体調不良がある場合は、医療機関に連絡をとり、受診をお願いします。（37℃台でもインフルエンザの可能性が  
あります。）
- 2 うがい、手洗いの励行をお願いします。
- 3 十分な栄養と睡眠及び休養をとるようにしてください。
- 4 室内の換気に努めてください。
- 5 不要な外出や人ごみを避けるようにしてください。（1年生は部活動：中止）
- 6 必要に応じて、マスクの着用をしてください。
- 7 咳エチケットを心がけるようにしてください。
- 8 学級閉鎖中にお子さまがインフルエンザにかかった場合は、必ず学校へ連絡をお願い  
します。

**インフルエンザは出席停止となります。出席停止期間は、「発症した後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ解熱後2日間を経過するまで」となっています。**

なお発症後の登校については医師の指示に従ってください。